

# 定例会議

## 令和7年度 補正予算など21件可決 ～6月定例会議の概要～

令和7年6月市議会定例会議は、5月30日から6月18日までの20日間にわたり開催されました。

定例会議初日の5月30日には、石原洋三郎議員から5月31日をもって辞職する旨の議員辞職の件が許可されました。6月2日には、令和7年度一般会計補正予算など議案11件及び報告10件が市長か

ら提出されました。9日から4日間にわたり行われた一般質問には15人の議員が登壇し、市政の諸課題に関する質問がなされました。追加議案が12日に1件提出され、その後、議員定数に関する調査特別委員会の委員長報告が行われました。最終日の18日には、議員定数35人を1人減の34人とする内容の議会議員定数条例の一部を改正する条例制定の件を含む9件の追加議案が提出されたほか、各常任委員会における所管事務調査の委員長報告が行われました。各議案について委員長報告、討論、採決が行われ、提出された議案については、いずれも原案のとおり可決または承認、同意されました。

# 活動報告

## 議員定数に関する 調査特別委員会

### ◆目的・期間：本市議会議員定数のあり方

(令和5年12月～令和7年6月)

6月12日の本会議でこれまでの15回にわたる調査結果に基づく委員長報告を行い、全会一致で承認され、特別委員会の活動は終了しました。

### 【主な報告内容】

前回の改選から現在までの人口の推移や類似市の

議員定数の状況及び将来の人口減少を見据える視点に加え、市域面積、財政状況、事業課題等を総合的に勘案し、次期改選時において1人削減とする議員定数34人が適当であるとの意見が多数となりました。

なお、今後の定数のあり方として、議会の安定性の確保を図る観点から改選ごとに定数の議論を行うのではなく、改正を行った場合においては一定期間、改正後の定数で議会運営を行うことが適切であることを確認しました。



▲委員長報告はこちらからご覧ください



# 活動報告

## 常任委員会(所管事務調査)

	文教福祉常任委員会	建設水道常任委員会	経済民生常任委員会
◆テーマ	児童生徒の体力向上	都市計画と市街化調整区域	持続可能な農業の振興
◆期間	令和6年9月～令和7年5月	令和6年9月～令和7年5月	令和5年10月～令和7年6月
◆目的	児童生徒の運動状況等の把握及びソフト、ハード両面での必要な支援策の調査により、生涯を通じた健康の増進に資するため	安全・安心に住み続けられる快適で魅力的な都市の形成に資するため	担い手不足が深刻な課題であり、安心して農業に従事できる継続的な対策を検討するため
◆提言の 主な内容	運動環境の整備については、異常気象下においても安全に運動できる環境を整備するため、市内の全小中学校の体育館へのエアコン設置を速やかに実施し、設置は、体育館の構造を精査した効率的な配置とすべき。	地域コミュニティの維持、再生や地域資源の活用とともに、移住、定住の促進等を図るため、周辺地域への影響、自然との調和に配慮しつつ、地区計画制度や開発許可基準について柔軟に運用すべき。	担い手確保については、観光や移住定住部局との連携強化、伴走型支援、多様な担い手に対する細やかな支援を推進すべき。  ◆条例改正 (福島市農業・農村振興条例) 食料・農業・農村基本法改正に伴い、本市の実情に即した特色ある農業・農村の振興を図るため、改正を行った。



常任委員会の所管事務調査の結果を取りまとめた政策提言書を、市長、教育長へ提出しました。詳細はP8をご覧ください。